

爆発物搜索審査実施要領

1 審査コースの設定

- (1) 平地で、10m×15mコースを設ける。
- (2) コースの中に段ボール箱5個を配置する。

2 審査実施要領

- (1) 1回の制限時間は5分間とし、2回実施するものとする。
- (2) 段ボール箱に仮装爆発物を隠し入れるので、それを発見する。

3 審査進行要領

- (1) 指導者は、犬と共にコースに背を向け、仮装爆発物を隠し入れるまで待つ。
- (2) 準備が出来たならば、指導者は、引き綱を引きながら配置された段ボール箱に入った仮装爆発物を搜索する。（指導者は、搜索中、不要な声符、視符等により犬を誘導してはならない。）
- (3) 犬が伏せる等して、仮装爆発物発見の意思表示をした場合は、「待て」をかけ、その旨を審査補助員に告知する。（発見したならばその時点で1回目終了とする。）
- (4) 続いて2回目を開始し、発見又は制限時間が経過したならば終了とする。